

日時:令和6年1月24日(水) 18:30～

会場:町民総合センター「あ～す」

令和5年度 飯豊町義務教育学校開校に関する説明会

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 説 明

(1)開校準備委員会の経過と見通し

(2)学校の取り組み

4 質疑応答

5 そ の 他

6 閉 会

令和5年12月18日

幼児施設・小学校・中学校の保護者の皆様

飯豊町教育委員会
教育長 熊野昌昭

義務教育学校の設置及び校名について

日頃より、本町の教育行政につきまして、ご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。

さて、飯豊町が計画しています義務教育学校開校につきまして、今月12日の飯豊町議会にて「飯豊町立学校設置条例の一部改正」を審議いただき、可決、承認されました。これを受けまして、5校ある小中学校が統合し、令和8年4月1日から義務教育学校になることが決定しました。また、校名は「飯豊町立いいでの森学園」となりました。

校名の募集にあたり、児童生徒、保護者の皆様には、ご家族でのご相談やご応募など、ご協力いただきましたことに感謝申し上げます。

校名応募に寄せられた新しい学校への期待と願いをしっかりと受け止め、義務教育学校「いいでの森学園」開校の準備をしっかりと進めてまいります。

なお、校名決定の経緯と校名に込められた思いについては、下記のとおりですので、ぜひご覧ください。

ここまでの決定の過程におきましては、多くの皆様のお力添えをいただきました。重ねてお礼を申し上げます。

記

1 校名決定の経緯

令和5年 7月20日～ 8月23日	校名の募集	応募総数169、候補となる校名98、集まる
9月14日	開校準備委員会 総務部会	98の校名から候補を5つに絞り込み ①飯豊町立いいで学園（かな表記） ②飯豊町立飯豊学園（漢字表記） ③飯豊町立めざみ学園 ④飯豊町立いいでの森学園 ⑤飯豊町立いいでめざみ学園

9月21日	開校準備委員会	5つの校名から候補を3つに絞り込み ①飯豊町立いいで(飯豊)学園(かな又は漢字表記) ②飯豊町立いいでの森学園 ③飯豊町立いいでめざみ学園
10月2日	教育委員会	上記3つの校名を候補として承認
10月26日	総合教育会議	校名の候補を「飯豊町立いいでの森学園」に決定
12月12日	町議会	飯豊町立学校設置条例の一部改正を可決・承認 義務教育学校の設置と校名が正式決定

2 「飯豊町立いいでの森学園」校名に込める思い

(1) いいで

- ・飯豊町の学校であり、飯豊町に生まれ育ったことに誇りを持ってほしいという願いを込めたいと思います。
- ・「いいで」のことばで、町唯一の学校であることを示したいと思います。
- ・「飯豊」は読みにくいことも踏まえ、ひらがなの「いいで」で優しさとやわらかさを表したいと思います。

(2) 森

- ・森という言葉が入った校名には、飯豊町の子ども達が町のシンボルである豊かな自然、そしてその代表格である森に育まれながら健やかな成長を願うという思いが込められています。
- ・これからの時代を生きる子ども達には、環境との共生、特に森(自然)の恩恵を享受して生きてほしいと強く願います。
- ・森にはいろいろな木々と多様な植物があるように、一人一人の個性を生かして学校を創っていきたいという思いを森に込めています。
- ・SDGsの基本理念である「誰一人として取り残さない社会の実現」と持続可能なまちづくりをめざす飯豊町にとって、森(自然)は豊かな生活を測る指標となります。子ども達には、豊かな環境の中で、自然に感謝し自然の一員として生きてほしいと強く願うものです。

飯豊町の学校は、そんな子どもを育てたい、そのことをメッセージとして校名に込めています。

担当：飯豊町教育委員会 教育総務課 学校教育振興室

後藤・横山 TEL：0238-87-0519 Eメール：i-gakkou@town.iide.yamagata.jp

【開校準備委員会の経過と見通し】

◎開校準備委員会で協議してきた主な内容

- 校章をデザイン公募により選定（現在、デザイン募集中）
- 閉校式は、町が主催する。式典以外の記念行事は各校ごとの実行委員会等で主催する
- 校是等

校是	日々明朗 日々努力 ※現飯豊中学校のものを継承 約65年
めざす学校像	未来を拓き、町と伸びゆくいいでの森学園
学校教育目標	1 自ら考え、判断、表現し、主体的に学ぶ力を身につけた子ども 2 たくましい心と社会性を身につけた心豊かな子ども 3 「いのち」を大切にし、自ら体力を高め、健やかな体をもつ子ども 4 「グローバル」の視点を持ち、飯豊を愛し、地域に貢献する子ども
めざす子ども像	※校長が経営方針に絡めて設定する
めざす教師像	使命感をもって、高め合い、子どもとともにある教師

●リーダー育成の方針

- ・学校行事とステージ別活動（体験・奉仕等）を中心に行う
- ・児童会・生徒会（5～9年生）、ファーストステージ児童会（4年生基本）で活動し、リーダーを育成する
- ・日常的なリーダー育成を大事とし、5・6年の活動も取り入れ6年生のリーダー育成を行う。

●主な学校行事の方針

- ・入学式、修了式・卒業式、運動会（体育祭）…中学舎に全校児童生徒が集まって行う。
- ・始業式・終業式…3学舎合同の全校児童・生徒で行う（含むオンライン）
- ・学習発表会（児童）・合唱コンクール（生徒）
 - 1～4年生の学習発表会は2学舎合同。
 - 5・6年生の学習発表会と7～9年生の合唱コンクールは5～9年生が合同
- ・修学旅行は8年生と6年生、宿泊訓練学習は5年生で実施
- ・その他の行事…学舎毎に行うことを原則とする。

●通学の在り方

①スクールバスでの通学対象

中学舎（現飯豊中）	5・6年生	7～9年生
夏期 （4月～11月中旬）	・現第一小・現手ノ子小・現添川小校区の児童	・高峰・中津川地区の生徒 ・仮設の大巻橋を渡って通学する必要がある生徒
冬期 （11月中旬～3月）	・中学舎から住所までの距離が2km以上ある現第二小校区の児童（行政区単位で対象）	・中学舎から住所までの距離が3km以上ある生徒 ・仮設の大巻橋を渡って通学する必要がある生徒

北学舎（現第一小）	1～4年生
通年 （4月～3月）	北学舎から住所までの距離が2km以上ある児童（行政区単位で対象）

南学舎（現第二小）	1～4年生
通年 （4月～3月）	・現手ノ子小学校・現添川小学校区の児童 ・南学舎から住所までの距離が2km以上ある現第二小学校区の児童（行政区単位で対象）

②徒歩通学の安全対策

- ・安全な通学路の設定
- ・保護者・地域住民の協力による見守り体制構築
- ・関係団体による通学路安全点検の実施

③7～9年生（中学校課程の生徒）の通学方法・・・現在の通学方法と同じ（春～秋は、自転車での通学。冬期間は、徒歩またはスクールバスでの通学）。

◎令和6年度の主な計画

- ①校章の策定（現在、デザイン募集中）
- ②制服・運動着・カバン・シューズの選定（現在、アンケート結果集計中）
- ③校歌の制作・・・制作は音楽家へ委託（作詞：村田さち子氏 作曲：池辺晋一郎氏）
- ④学校運営や教育カリキュラムなど具体的な計画づくり
- ⑤PTA・後援会・学校運営委員会の組織づくり
- ⑥閉校式・記念行事の計画づくり
- ⑦開校式の計画づくり
- ⑧スクールバス運行ルートなどの計画づくり
- ⑨学校備品・保管文書の移管に向けた整備 等々

説明会の開催や
開校準備委員会だより
などを通じて、今後も
情報発信していきます